

ホームレス合同巡視を実施しました

1月15日と28日に松戸出張所管内で冬期のホームレス合同巡視を実施し、自立に向けた相談や健康状態の確認、防火指導、環境指導を行いました。

河川内での居住は管理上の支障があるだけでなく、洪水時に流される恐れがあります。今後も江戸川河川事務所では関係自治体(松戸市役所・流山市役所)や警察、橋梁管理者等と連携を図りながらホームレス対策に取り組んで参ります。



キツネの穴について

都市部における河川は自然豊かな生物の生息環境ですが、一方、松戸市内の江戸川の堤防にキツネが掘ったものと思われる「穴」の被害が頻発しています。放置しておくともより深く掘り進み、堤防が弱体化する恐れがあります。

穴の復旧と侵入防止のネットの設置、また動物が嫌がる臭い成分の忌避剤散布の対応をし、状況を監視しています。



松戸排水機場の煙突工事について

コンクリートが剥離落下するなど松戸排水機場の煙突（高さ約30m）が老朽化しているため、補修工事を行っています。補修に当たっては従来工法に比べ、短期間で施工可能で長期耐久性のある新技術の補修剤（NETIS登録番号KT-240012-A）を採用しています。

この技術は今後様々なインフラ整備に活用が期待できるものでもあり、2月26日に関係機関を対象に現場見学会を行いました。



～江戸川の風景～



★冬の夕焼けに浮かぶ江戸川と富士山とスカイツリー

江戸川水面が鏡のようになり、澄んだ空気のおかげで綺麗なマジックアワーが水面に映り込んでいました。寒い冬の特徴でしょうか。

（撮影 R7年1月30日 江戸川左岸22.75km付近 松戸市栄町西5丁目地先）

出張所だよりは江戸川河川事務所のホームページに(<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa>)掲載しています。